プレスリリース
（報道関係各位）

江田島市
Etajima City

令和3年10月11日
江田島市企画担当　畑河内
企画部企画振興課
電話　0823(43)1630

牡蠣生産地の子供たちへ伝える，SDGs。

株式会社 第一精工舎

市内の児童へ，牡蠣殻を配合した筆記用具の贈呈と，SDGsに関する特別授業が行われます！

◆令和3年10月18日（月），江田島市の児童が，株式会社第一精工舎（大阪府大東市）から，廃材である牡蠣殻を配合した筆記用具の寄贈を受けることとなりました。
また，この機会に，同社の代表取締役社長から，江田島小学校5年生に対し，企業におけるSDGsの取組について，特別授業を行って頂きます。

牡蠣殻配合の筆記用具の贈呈は全国初！

■第一精工舎の取組と本件の経緯

・プラスチック製品の製造を行う㈱第一精工舎は，「使われない廃材に命を吹き込み，地球環境に優しい生産活動を行う」という理念のもと，独自技術により，牡蠣殻を高い割合で配合した筆記用具を開発しました。
・この度，同社からのお申し出により，全国有数の牡蠣の産地である江田島市の子供（市内小学校5，6年生）に対し，開発した筆記用具300セット（鉛筆とボールペン）の贈呈と，同社のSDGsに関する思いや取組について，児童（江田島小学校5年生）に対して特別授業を行うこととなりました。
・同社は，本件について，「身近なものを通じ，子供たちがSDGsについて考えるきっかけとしたい」と意気込んでおられます。

■贈呈式及び特別授業の日時・場所等

※映像・写真撮影可能です。

【日　時】令和3年10月18日（月）　午前10時25分～11時35分
【場　所】江田島小学校1Fみんなの広場（江田島市江田島町中央4丁目18-1）
①贈　呈　式(10:25～)，②特別授業(11:05～)
【贈呈式】㈱第一精工舎　代表取締役社長　石田 恭彦 氏
〔出席者〕江田島市教育委員会　河野 諭恵　管理主事(兼)指導主事
江田島小学校　　加藤 靖則　校長
江田島小学校5年生2名（予定）
【特別授業】江田島小学校5年生(約40人)が受講
〔講　　師〕㈱第一精工舎　代表取締役社長　石田 恭彦 氏

株式会社第一精工舎

本社所在地：大阪府大東市御領3丁目5−37
代　表　者　：代表取締役社長　石田 恭彦
業　　種　：プラスチック製品製造業
資　本　金　：5,000万円　　従　業　員：104名　　※令和2年12月現在

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

あたりまえに捨てられてきた牡蠣殻から
地球環境にやさしい素材ができました。

まずは
筆記用具を
作ってみました

養殖

水揚げ

加工

廃棄される
牡蠣殻を購入

株式会社
第一精工舎

配合・成形

様々な商品として

市場へ
Return